

滋賀ブロック協議会 基本方針

心の月で照らす、煌めく湖国滋賀の共創

真の民主主義国家創造に向けて

滋賀ブロック協議会 会長 井上 伸一

日本一を誇る琵琶湖を有する滋賀県は、環境先進県として日本をリードしてきました。また、近江商人で知られるように経済の発信源として日本の発展を支えてきました。そのような地域に根を張り、活動している11LOMが、「滋賀はひとつ」の合言葉の下、連携を取りながら地域の未来の為に、そして日本の未来の為に役立つ協議会として地域の声に耳を傾け、国民の琴線に触れる実現度の高いロードマップを作成する必要があります。

昨年度より3年間の活動指針として出された「標」に基づき、「組織力」「JAYCEE力」「絆力」のそれぞれを高め「情と和が共生した煌めく滋賀の共創」を確立します。まず、公益事業のガイドラインの調査・研究、協議会運営の効率化を実現します。そして、11LOMの新公益法人制度に対応する為の情報提供を行います。また、メンバーの人間力を高めるために、スケールメリットを活かした研修事業を実施します。さらに、青年経済人として地域に誇れる経営モデルの実践者として行動すべく、個の資質向上を図る機会を設けます。そして、行政や他団体との連携の構築と強化を図ります。また、ブロック会員大会を実施し、11LOMが1つのLOMであるかのような絆をさらに太く築いていき、連携推進運動の効果的な推進と、協働運動の円滑な開催に繋げ、リアリティのある国民目線の運動展開によって、政治課題に対する関心と、選択意識を高い次元へと昇華させていきます。また、世界会議への協力を通じて、真の国際人育成に貢献します。そして、有事に活かせるネットワークとして、災害協定を見直し、迅速に動ける仕組みを確立します。

日本人のアドマイヤー精神によって、混沌とした時代を切り拓き、煌めく湖国滋賀の未来のグランドデザインを鮮明に描き切ることによって、日本再生に貢献しうるたくましい地域を創造し、人類の光明となる世界に輝く日本に向け、真の民主主義国家を創造します。

〔事業計画〕

- 1 . 活動指針「標」にもとづく、「組織力」の向上
- 2 . 活動指針「標」にもとづく、「JAYCEE力」の向上
- 3 . 活動指針「標」にもとづく、「絆力」の向上
- 4 . 第40回滋賀ブロック会員大会（近江八幡大会）の実施
- 5 . JCI世界会議大阪大会への協力
- 6 . 全国一斉国民参加型憲法タウンミーティングの開催
- 7 . 第22回参議院議員通常選挙および首長選挙におけるマニフェスト型公開討論会・検証大会の開催
- 8 . アカデミー事業・研修事業の実施
- 9 . 民間初の救援相互協定の締結